

第55回山梨県中学校剣道選手権大会兼令和7年度全国・関東中学校剣道大会（個人戦の部）山梨県予選実施要項

- 1, 主 催 山梨県教育委員会・山梨県剣道連盟・山梨県小中学校体育連盟
- 2, 主 管 山梨県小中学校体育連盟剣道専門部・山梨県剣道連盟
- 3, 期 日 令和7年7月5日（土）
- 4, 会 場 小瀬スポーツ公園武道館
- 5, 日 程

8:00 開館

8:10～8:40 受付

8:15～9:15 竹刀検量（第1武道場）

9:00～9:15 審判会議（会議室）

9:30～9:45 開会式

①開式の言葉

②県剣道連盟会長挨拶

③県小中体連会長挨拶

④試合上の注意

⑤閉式の言葉

10:00～

試合

①男女個人戦

閉会式

①開式の言葉

②講評

③成績発表

④表彰

⑤閉式の言葉

- 6, 大会役員・競技役員 主催者が指名する。

- 7, 参加資格

（1）県下中学校に在学中の生徒であること。

（2）学校長が参加を認めた生徒で、健康であること。

（3）剣道部のない中学校でも、その校の学校長が認め、教員・部活動指導員が監督・引率をすれば参加ができる。

（山梨県小中学校体育連盟主催大会における監督・引率細則の適用も可能である。）

（4）参加は、**予選なしの自由参加**となるので、ふるってご参加ください。

参加資格の特例

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒

学校教育法134条の各種学校（1条学校以外）に在籍し、山梨県小中学校体育連盟の大会に参加し、山梨県大会（選手権・総体・新人）への参加資格を得た者。

◎地域クラブ等に所属する中学生

地域クラブ等とは（市町村が部活動の地域移行に取り組む中で結成されたクラブであり、そうでないものは民間クラブと称す）とする。

山梨県小中学校体育連盟に登録された地域クラブ等に所属し、山梨県大会（選手権・総体・新人）への参加資格を得た者。

詳細は、山梨県小中学校体育連盟登録について・参加資格について確認すること。

- 8, 参加料 1人 500円

大会当日、受付で申込書に記載されている人数分納入する。（急遽、不参加になった場合においても、申込書に記載された人数分の納入をしてください。）

- 9, 競技種別および参加人数

男女個人戦

☆1校男女各4名まで出場できる。

☆学年・段級は問わない。

☆監督（その校の教員・部活動指導員であること）を1名つける。男女個人戦監督の兼任は認める。参加資格の特例の場合は、監督は地域クラブ等指導者。

- 10, 試合規則

全日本剣道連盟「剣道試合規則・審判規則・細則」及び「（公財）日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項」による。

★全日本剣道連盟 新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法を適用する。

- （1）試合方法

個人戦

ア）トーナメント方式及びリーグ戦方式で優勝、第2位、第3位、第4位を決定する。

イ）3分3本勝負、勝敗が決しないときは、延長戦は時間を区切って勝敗が決するまで行う。

決勝リーグ順位決定について（次の順により順位を決定する）

① 勝ち数の多い選手 ② 引き分け数の多い選手 ③ 総本数の多い選手

④ ①から③が同数の場合は、取られた総本数少ない選手を上位とする

⑤ ①から④までが全て同数の場合は順位決定戦を行う

特別規定

- ① 出場選手は、右の要領で布製の名札を着用する。
着用していない者の出場は認めない。

- ◆ 黒〔紺〕地に白色の文字。（チョークは不可）
- ◆ 校名・姓が明記されていること。
- ◆ 『中』の字は必ず入れること。
- ◆ 校名のみ帯で使用する場合は、糸などで必ず固定すること。



← 学校名「中」
を必ず入れる

← 姓

← 同姓の選手がいると
きは、名前の頭文字
を入れる。

参加資格の特例の場合は、地域クラブ等名 を学校名の位置へ入れる。

- ② 化学繊維竹刀の使用を認める。
- ③ アイガード、ポリカーボネート積層板装着面の使用を認める。
- ④ つばについては、革色のもの（白色も可）を使用する。それ以外のものを使用している場合は、その場で、つばあるいは竹刀全部を取り替えさせる。ただし、検査に合格したものでなければならぬ。
- ⑤ 面紐・胴紐は、紺色系、白色のみ使用を認める。
- ⑥ サポーター、テーピング、コルセットなどの使用は、医療上必要な場合は認める。
その際、届け出用紙に記入の上、試合場主任に提出する。ただし、ゴムや革を底に貼ったものなどの使用は認めない。
- ⑦ （公財）日本中学校体育連盟剣道競技部重点事項等について
- 1 申し合わせ事項についての徹底
 - 2 礼法について
 - 3 その他
- 「安易に左拳を中心線から外す防御態勢をとらせない」
 - 「変形な構えなどの防御態勢」をとった場合は、1 回目は「合議」の上、「指導」、2 回目以降は「合議」の上、「反則」とする。（公正を害する行為）
 - 「鏝競り合いの解消途中」で時間空費が目的と思われる打ちを継続する場合、反則行為とする。
 - 危険かつ見苦しい暴力的行為は、厳に慎む。
 - 試合者の名札は、判読しやすい字体とする。

- 11、竹刀検量の実施について…安全確保等のため、竹刀の検量を実施する。
規定に則った竹刀を使用すること。

- ① 竹刀の重さは、男子 440g 以上、女子 400g 以上。
竹刀の長さは、男女とも 114cm 内で未着色のものとする。
剣先の先端部太さは、直径—男子 25mm 以上、女子 24mm 以上。
ちくとう部の太さ（対角）男子 20mm 以上、女子 19mm 以上。
先革の長さは、男女とも 50mm 以上。
中結の位置は、剣先から全長の約 1/4 とする。（固定すること）
- ② 検量は、第 1 武道場で行う。（午前 8 時 10 分より午前 9 時 15 分まで）
第 1 武道場内のガイドライン遵守のため、入場制限を行う。
- ③ 不正竹刀の使用が発見された場合は、使用者個人を失格とする。

12、注意事項

- ① この大会は、会場収容人数上限の有観客とする。（保護者の観戦の人数は施設の規定等により、制限することもある。）
- ② 競技中は、シールドまたは面マスクのいずれかを必ず着用する。
- ③ 競技中以外のマスク着用は、個人の判断に委ねる。
- ④ 参加校の昼食は、2 階観覧席で適切にとること。
- ⑤ 選手の補員との交替は、本部の了承を得て行うことができる。
- ⑥ 赤白目印は参加各校で用意すること。
- ⑦ 水分補給用の水筒を各自用意すること。
- ⑧ 靴を入れる袋を用意すること。
- ⑨ 素足で会場より外へ絶対にでないこと。
- ⑩ 監督の服装は、白色（無地）半袖ワイシャツ・グレー（無地）ズボン・エンジのネクタイ・紺色靴下とする。
- ⑪ 参加各校の監督・引率者は生徒の行動に十分注意を払ってください。

- 13、組み合わせ 主催者が行う。

14, 申し込み

(1) 申込方法

配布したエクセルファイルを利用して、大会申込書を作成し、指示された方法で提出する。

① 必要事項を参加申込書シートに入力し、プリントアウトして、学校長の職印を押印したものを郵送する。

② 入力したファイルに(〇〇中)学校名をつけたものを、メール送信する。

※外字を使用する場合には対応できない場合があるのでご了承ください。なお、関係生徒及び保護者への連絡を必ずお願いいたします。

※データをそのまま使用しますので、誤字・脱字には十分注意してください。

①, ② 両方提出すること。

大会申込書(学校長の職印を押印) 押印した申込書を1部コピーし同封する。

(2) 申し込み期日(厳守) 令和7年6月6日(金)までに必着のこと。

(3)

申し込み先 〒406-0033 笛吹市石和町小石和 716 石和中学校内

山梨県小中学校体育連盟剣道部 副委員長 大塚 健太 宛

tel:055-262-2225

fax:055-262-2397

県選手権申込書在中(朱書)

メールアドレス otsuka-wgdj@es-jhs.kai.ed.jp

15, その他

(1) 表彰は、男女個人戦とも1位～3位までとする。

(2) 剣道着・袴の色は白・黒・紺を着用する。

(3) 応援の生徒を含め、参加者全員下足袋を持参する。

(4) 男女個人戦上位2名は、8月23日(土)～25日(月)に宮崎県都城市で行われる第55回全国中学校剣道大会への参加資格を得る。

(5) 男女個人戦上位4名は、8月8日(金)～9日(土)に東京都八王子市で行われる第50回関東中学校剣道大会への参加資格を得る。

(6) 「新型インフルエンザ」等により、出場辞退となった場合は、必ず前日までに専門委員長へ連絡をする。

(7) 大会期間中における参加者の負傷・疾病については、応急手当のみ行う。